

【基本項目】 I アウトソーシングの推進

【個別項目】 2. PFI手法等の活用に係る検討

【課等別の取り組み項目】

項目	進行管理責任者	実施責任者	頁No.
(1) (仮称)健康福祉総合センターの建設	福祉部長	福祉課長	15
(2) 町営プール及び町営さむかわ庭球場の改修	健康子ども部長	健康・スポーツ課長	16

現状と課題

厳しい財政状況が続き、簡素で効率的な行政運営が求められている中、新たな施設の建設等にあたっては、イニシャルコスト(初期投資費用)はもちろんのこと、ランニングコスト(運転費用)までを含めた事業コストの縮減や、より質の高い公共サービスの提供に関し、様々な視点から検討する必要がある。

取り組みの概要

「PFI(Private Finance Initiative: プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法であり、行政が直接実施するよりも効率的かつ効果的に公共サービスを提供できる場合がある。

町が直接実施する場合とPFI手法等の民間を活用することにより実施する場合との比較について、公共サービスの質の維持・向上に留意したうえで、人件費を含めた事業期間全体におけるライフサイクルコスト(生涯費用)の最適化の視点から検討を行い、事業総体としての効率性・効果が拡大するか否かについて検討する。

なお、民間を活用した建設が不相当であると判断した場合においては、運営・維持管理に関し、その他のアウトソーシング手法を検討のうえ掲載項目を変更し、外部資源の活用を図るものとする。

取り組みの目標

経費節減
〔副次的効果としては、民間のノウハウ等を活用することによる公共サービスの向上を狙う。〕

基本項目		I アウトソーシングの推進		個別項目	2. PFI手法等の活用に係る検討		
取り組み項目		(1) (仮称)健康福祉総合センターの建設に向けた検討					
進行管理責任者		福祉部長		実施責任者	福祉課長		
目標		建設検討にあたり事業手法を比較検討し、最も有利で適切な手法を決定する。		実績	(PFI手法を採用とした場合には、その期間における効果額を算出)		
事前に取り組んだ事項		・建設に係る基本構想案を策定。(平成27年度当初策定見込み) ・複数コンサル会社にPFI事業成立の可能性について聞き取りを実施。 ・PFI専門家によるPFIに関する勉強会の実施。 ・リース方式に関する勉強会の実施。					
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	計画					目標	●建設手法に係る町方針(案)の決定
	実施内容	◆平成26年度に引き続き、PFIやリース方式に関する勉強会や聞き取りを実施した。 ◆「基本構想」案のパブリックコメントの実施結果を整理し、ホームページで中間報告を行った。 ◆建設に向けての具体的な取り組みについては、町で平成27年度より策定する「公共施設等総合管理計画」との整合を図り、基本構想の修正及び基本計画策定、事業手法の検討をしていくこととなった。 ◆担当者レベルで人口推計や対象者推計などの資料を作成した。 ◆建設に向けての具体的な取り組みについては、町で平成27年度より策定する「公共施設等総合管理計画」の全体方針が示された後、整合を図り、基本構想案の修正及び基本計画策定、事業手法の検討をしていく。				実績	
	計画					目標	●建設手法の決定
	実施内容					実績	
平成29年度	計画					目標	
	実施内容					実績	
備考							

基本項目		I アウトソーシングの推進		個別項目	2. PFI手法等の活用に係る検討			
取り組み項目		(2) 町営プール及び町営さむかわ庭球場の建設(改修)に向けた検討						
進行管理責任者		健康子ども部長		実施責任者	健康・スポーツ課長			
目標		建設検討にあたり事業手法を比較検討し、最も有利で適切な手法を決定する。		実績	(PFI手法等を採用とした場合には、その期間における効果額を算出)			
事前に取り組んだ事項		・建設に係る基本的な考え方を策定。／ ・直接施工の場合の積算を行った。 ・コンサル会社にPFI事業可能性について聞き取りを実施。 ・PFI専門家によるPFI勉強会を実施。／ ・リース方式に関する勉強会の実施。						
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	計画	施設のインフラ状況調査委 基本構想の策定作業及び建設手法の検討・調査 (先進事例の研究、事業手法の洗い出し、手法ごとの可能性に関する調査) 随時、スポーツ推進審議会を開催 パブリックコメント 町の方針(案)決定				目標	●建設手法に係る町方針(案)の決定	
	平成27年度 実施内容	インフラ状況調査の実施については、内閣府の「PPP/PFIに関する支援」の「案件形成支援事業」による支援を受けて実施する計画であった。4月に支援への応募を行い、6月26日付けで選定結果が示されたが支援対象とはならなかった。これを受けて、当初、予定していた第1四半期でのインフラ状況調査の実施が第2四半期以降の実施にずれこむこととなってしまった。 プール及び庭球場の建設(改修)については、総務課で策定を進めている「公共施設等総合管理計画」と整合性を図ることとしているため、インフラ状況調査の実施は一時見送りとなった。7月27日に第1回スポーツ推進審議会を開催し、上記の状況等を説明した。				実績	「公共施設等総合管理計画」(平成28年度中の策定を目途に現在作業中)において町施設の今後のあり方に関する方針が決まるまでの間は、施設の新設や大規模改修等の実施を見送ることとなった。そのため、第3四半期以降のスケジュールについては、上記計画策定の進捗に応じて変更を行う予定だが、それまでの間については、本施設の必要性の再整理、人口推計の見直し、建設手法に係る更なる研究等を進めて行く。	
	平成28年度 計画	パブリックコメント 町の方針(基本構想・建設手法)決定 随時、スポーツ推進審議会を開催				目標	●建設手法の決定	
	平成28年度 実施内容					実績		
	平成29年度 計画					目標		
	平成29年度 実施内容					実績		
備考								